

## 熊本県「公民連携によるスポーツ施設整備に関する検討会議」概要

### 1 委員(令和7年度)

	委員名	所属
1	澤田 道夫 *座長	熊本県立大学 総合管理学部 教授
2	鬼塚 博光	熊本県高等学校体育連盟 会長
3	田原 謙一郎	前 日本銀行 熊本支店 支店長
4	塚本 直子	熊本県障害者スポーツ・文化協会 理事
5	寺野 慎吾	熊本県スポーツ施設協会 会長
6	永原 聖也	熊本商工会議所 都市戦略委員会 委員長
7	野田 珠実	熊本経済同友会 副代表幹事
8	平江 公一	公益財団法人 熊本県スポーツ協会 専務理事
9	藤塚 千秋	熊本学園大学 社会福祉学部 ライフ・ウェルネス学科 教授
10	森 敬輔	公益社団法人 熊本県観光連盟 会長

\*本市も事務局に参加

### 2 会議概要

	開催日	主な議題・論点
第1回	R6. 8.28	検討会の設置目的と進め方の確認。県有スポーツ施設の現状と課題
第2回	R6. 11.25	1 熊本市スポーツ施設の現状と課題 水前寺競技場・野球場、総合屋内プール(アクアドーム)、総合体育館・青年会館(ナースパワーアリーナ)について 2 施設整備構想を有する関係者ヒアリング ① 八代市 新八代駅周辺ランドデザイン計画に基づくアリーナ、武道館の整備について ② 桜十字グループ ヴォルターズBI 昇格に向けた県立体育館の新アリーナ整備について ③ 菊陽町 新球場誘致について
第3回	R7. 3.17	関係団体ヒアリング結果報告(利用実態、課題、今後の整備に求めるもの等)、論点整理
第4回	R7. 7.18	① 公民連携によるスポーツ施設整備に関する調査委託結果 (民間事業者の関心度、整備手法、概算事業費等) ② スポーツ施設の整備の方向性(たたき台)について (施設整備の方向性や優先順位、整備手法等)
第5回	R7. 9.1	公民連携による熊本県有のスポーツ施設整備に関する提言書(案)について
提言書提出	同日	知事へ提言書提出



知事答弁(熊本県議会令和7年9月定例会・代表質問 9/22)

“提言書に沿った内容で県有スポーツ施設の再整備等に着手することを宣言”  
同日、「4つの県有スポーツ施設の整備の方向性等について」を公表

# 4つの県有スポーツ施設の整備の方向性等について

令和7年(2025年)9月22日  
熊本県

- 令和7年(2025年)9月1日に、公民連携によるスポーツ施設整備に関する検討会議(座長:澤田道夫熊本県立大学総合管理学部教授)から、4つの県有スポーツ施設の整備の方向性等に関する提言をいただいた。
- この提言を踏まえ、県としては、官民共創による県有スポーツ施設の整備により、県民みんなが笑顔になり、持続的で活力あふれる熊本の未来、スポーツを通じた『くまもと新時代』の実現を目指す。

## 4つの県有スポーツ施設

## 整備の方向性

## 当面の対応

熊本県立  
総合体育館

現地再整備

R8~

- ✓ 最優先で整備を進めるため、来年度、基本計画策定等に取り組む。
- ✓ 民間事業者へのサウンディング調査等を踏まえ、整備手法やPFI法に基づく実施方針等の検討、事業者公募の実施。

藤崎台県営  
野球場

移転再整備

R8~

- ✓ 熊本県立総合体育館の整備から間を置かずに取り組む。
- ✓ 移転先選定に向けた条件等を整理し、公募の実施。
- ✓ 民間事業者へのサウンディング調査等を踏まえ、整備手法やPFI法に基づく実施方針等の検討、事業者公募の実施。
- ✓ 現球場の取扱いに関する検討・調整。

熊本武道館

改修  
(空調設備等の整備)

R7~

- ✓ 既に空調設備等の整備に向けた現地調査や検討に着手。
- ✓ 設計・工事等を早急の実施。

県民総合運動公園  
陸上競技場

現状維持  
(交通アクセスの改善)

- ✓ 大会開催時における周辺の渋滞対策として、ハード(駐車場整備)とソフト(パーク&バスライドの実施等)両面からの総合的な改善策の検討・実施。

## 【整備を進めていくに当たっての主な検討課題】

### ①施設の適正な規模・機能の精査、事業費の算定

- ・ 資材価格等が高騰する中、県費負担を軽減しつつ施設整備を進めるため、求められるニーズと収益性等を踏まえた適正な規模・機能を精査し、整備費・維持管理運営費等の事業費の算定を進める。

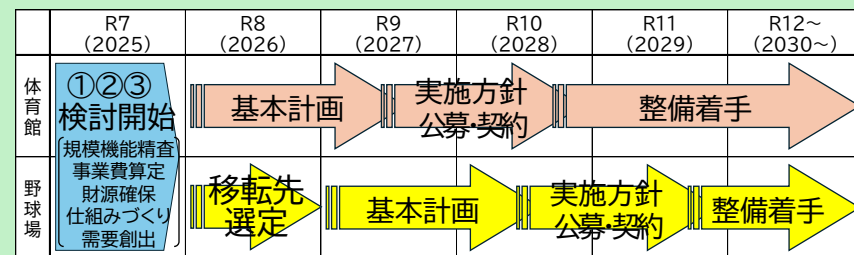
### ②財源の確保、地元経済界・県民等が施設を支える仕組みづくり

- ・ 財源の確保や賑わい創出のための民間投資の促進、市町村との共創に加え、県民施設として、寄附など、広く県民等が施設を支える仕組みづくりを進める。

### ③交流人口の拡大や地域・経済活性化を図るための施設の需要創出

- ・ アマチュアや学生等の一般利用に加え、国際スポーツ大会・プロスポーツ興行の更なる振興やスポーツ以外のイベントなど、施設の需要創出を図り、交流人口拡大や地域・経済活性化を通じ「くまもと新時代を創造する拠点」を目指す。

## 【スケジュール(イメージ)】



✓熊本武道館

→早急に取組みを進める。

✓陸上競技場

→当面、駐車場整備やパークアンドライドなどのハード・ソフト両面での対策を実施し、交通アクセスの改善を進める。